



The Knights

The Knights of Environmental Science
内藤環境管理株式会社〒336-0015 埼玉県さいたま市南区大字太田窪 2051 番地 2
TEL.048-887-2590 FAX.048-886-2817
URL : www.knights.co.jp

REACH 修正案を承認 欧州議会環境委員会

欧州議会環境委員会は10月10日に化学物質の安全性確保に向けて事業者に登録を義務付けるREACHの修正案を承認しました。危険な物質については、代替物質の使用を義務付けるという点が重要で、11月に予定されている欧州議会本会議に続き、欧州連合(EU)加盟各国も承認すれば成立の運びとなります。

加盟各国政府が提出した当初案では、危険物質に関しては、安全な物質での代用を一律に義務付けるのではなく、代用が適当でないとは判断すれば認可の道も残していました。しかし、欧州議会は、これに対して代用を義務付ける修正案を提出し、この日の環境委員会での採決で承認しました。

ただし、修正案をめぐっては、厳しすぎると反発している産業界の意向をくんだ加盟国政府が最終的に否決する可能性もあります。このため議会としては、政府レベルでの承認も得られる様修正案を更に調整し、本会議に持ち込む公算が大きい様です。

EUはREACHについて、2006年末までの最終合意、2007年春からの実施を目指しています。

当社では化学物質の分析及び本年7月1日より施行されましたRoHS指令に対応する特定有害化学物質の分析についても対応しております。ご質問等ありましたらお気軽にお問い合わせ下さい。

資料 2006年10月12日付 化学工業日報
商品開発箇所 須賀重政

下記の記事をご希望の方は編集室佐藤までご連絡下さい。

1. 土壤汚染リスクコミュニケーター 検討 環境省
2. 17年度有害大気汚染物質測定結果 環境省
3. 第6次水質総量規制告示 環境省
4. 労働安全衛生法施行令など改正 GHSに対応
5. アスベスト飛散の可能性のある調理機器処理状況

PCB 汚染土壌対策ガイドライン策定 環境省

環境省がポリ塩化ビフェニル(PCB)汚染土壌対策ガイドラインの策定に2007年度から着手することが明らかになりました。PCB漏洩による土壌汚染の発生状況、地下への浸透状況などの実態を調査し、土壌中での拡散挙動や想定すべき汚染の状況などデータ整理を行い、具体的な調査・対策方法を盛り込んだガイドラインにまとめる予定です。

PCB廃棄物は1972年に製造が禁止されて以来、30年以上にわたって保管されており、高圧コンデンサの保管事業者だけでも全国に4万5533箇所(2004年度)あり、その数は年々増加しつつあります。これまでPCB汚染土壌に対する全国レベルの実態調査は行われておらず、PCB漏洩による土壌環境への影響が懸念されていました。PCB廃棄物は2001年に制定されたPCB特別措置法により、廃棄物を保管する企業は2016年までに処分が義務付けられています。これを受け環境省は日本環境安全事業(JESCO)を設置し、全国5箇所で処理施設の整備を進めています。

ガイドラインは、PCBによる土壌汚染が見つかった場合、どのように調査・対策を行えばよいのかを保管責任者や調査機関、自治体の担当者に周知することが狙いです。汚染拡大防止と除去を最優先課題としつつ、具体的な浄化方法などについても、環境省が実施したPCB汚染土壌浄化技術実証調査の結果を踏まえて浄化技術集を作成し、全国規模で普及・啓発活動を行うこととなっています。

当社では土壌、環境水はもとより、コンデンサ・変圧器中のPCBの分析も行っています。お気軽にお問い合わせください。

資料 2006年9月22日付 化学工業日報
機器分析箇所 向江菜生



今すぐ、結果が知りたい！と思った事ありませんか？ 業界初新サービス、しかも無料！

「あなたの分析室Webシステム」 過去データから最新の分析結果、分析の進捗状況まであなたのパソコンからいつでも好きなときにご確認いただけます。まずは、お問合せください。